

宝塚大学看護学部 日高 庸晴 教授 プロフィール

<p>現 職</p>	<p>宝塚大学看護学部教授</p> <p>厚生労働省エイズ対策研究事業 研究代表者 厚生労働省医薬品・医療機器等レギュトリーサイエンス総合研究事業 研究協力者 網膜色素変性患者に関する研究(日本学術振興会 挑戦的萌芽研究) 研究分担者</p> <p>(諮問委員会等)</p> <p>厚生労働省エイズ動向委員会 委員 関西エイズ対策協議会 理事</p> <p>(非常勤講師)</p> <p>関西学院大学、神戸女学院大学人間科学部</p>
<p>略 歴</p>	<p>京都大学大学院医学研究科博士後期課程社会健康医学系専攻修了。カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部エイズ予防研究センター研究員、財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント・流動研究員、関西看護医療大学看護学部専任講師、宝塚大学看護学部准教授を経て現職。</p> <p>行動疫学調査に社会心理学的手法援用した学際的社會調査を通じて、社会的マイノリティやマージナルな健康問題に関する調査を数多く実施している。近年では都会のクラブにおける若者の薬物使用に関する調査や、繁華街に集う若者の健康リスク調査などに従事。セクシュアルマイノリティの健康問題に関する全国インターネット調査は、累積5万人の回答を超えている。</p>
<p>専門領域</p>	<p>HIV/AIDS 対策、社会疫学、行動科学、社会調査、ジェンダー・セクシュアリティ関連領域</p>
<p>資格等</p>	<p>博士(社会健康医学)、専門社会調査士</p>
<p>受 賞</p>	<p>日本エイズ学会 ECC 山口エイズメモリアル研究奨励賞 受賞(2007) 第18回日本エイズ学会学術集会 優秀演題賞 受賞(2004)</p>
<p>URL</p>	<p>http://health-issue.jp/</p>